



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月29日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 九電工

コード番号 1959 URL <http://www.kyudenko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋田 紘一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 塩月 輝雄

TEL 092-523-1239

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日

平成22年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	93,475	△4.1	△661	—	367	△85.6	△77	—
22年3月期第2四半期	97,505	△11.0	1,765	△17.3	2,555	△12.2	1,546	5.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	△1.04	—
22年3月期第2四半期	20.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	201,267	89,342	43.9	1,191.56
22年3月期	212,562	90,409	42.1	1,202.57

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 88,434百万円 22年3月期 89,506百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	7.00	—	5.00	12.00
23年3月期	—	5.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	231,500	2.5	5,800	6.6	7,000	△0.1	3,000	△26.9	40.42

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「2.その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期2Q	83,005,819株	22年3月期	83,005,819株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	8,788,470株	22年3月期	8,576,638株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期2Q	74,392,926株	22年3月期2Q	74,438,633株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 平成23年3月期の個別業績予想 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	210,000	3.2	4,200	△1.7	5,200	△6.6	2,000	△19.5	26.91

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 参考	8
個別業績の概要	8
5. 補足情報	8
(1) 連結業績の部門別内訳	8
(2) 個別業績の部門別・得意先別内訳	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国の経済は、新興国向け輸出の拡大やエコ関連補助金政策の効果に加え、猛暑特需が追い風となり、緩やかな回復の動きを続けたものの、一方では円高・株安や米欧景気の減速などの下押し圧力を背景に、景気停滞感が広まる状況で推移しました。

このような情勢下、建設業界におきましては、依然として低調な民間設備投資や公共工事の減少も相俟って、受注・価格競争が一段と激しさを増すなど、環境改善の糸口を見い出せない状況が続いております。

そのような中、当社グループは厳しい受注環境を予測し、本年度の緊急課題に「目標利益の確保」を掲げ、工事量の確保・拡大、工事原価・経費の削減など、収支両面に亘る取組みに全力を傾注しました。

その結果、当第2四半期累計期間の業績は、下記の通りとなりましたものの、年度当初に見込みました目標利益は確保することができました。

〔連結業績〕

工事受注高	1,238億52百万円	(前年同期実績)	1,147億37百万円)
売上高	934億75百万円	(前年同期実績)	975億5百万円)
営業損失	6億61百万円	(前年同期実績)	営業利益 17億65百万円)
経常利益	3億67百万円	(前年同期実績)	経常利益 25億55百万円)
四半期純損失	77百万円	(前年同期実績)	四半期純利益 15億46百万円)

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産合計は、手持工事の進捗に伴い、未成工事支出金は増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等の売掛債権などが減少したことから、前連結会計年度末に比べ、112億94百万円減少し、2,012億67百万円となりました。

負債合計は、手持工事の進捗に伴い、未成工事受入金は増加しましたが、仕入債務の決済による支払手形・工事未払金等の減少や借入金などが減少したことから、前連結会計年度末に比べ、102億28百万円減少し、1,119億24百万円となりました。

純資産合計は、配当金の支払や四半期純損失の計上による利益剰余金の減少に加え、株式市場の下落によりその他有価証券評価差額金などが減少したことから、前連結会計年度末に比べ、10億66百万円減少し、893億42百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、景気停滞懸念の高まりを背景に、建設市場は低迷の域を脱することができず、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況が続くものと予測されます。

このような環境認識の下、当社グループは、地域密着営業を始めとする営業活動の更なる強化・徹底並びに、大胆なコスト削減への取組みを軸として、本年度の「目標利益の確保」に総力を結集してまいります。

同時に、経営の基本的課題に掲げた「コア事業分野の基盤強化と成長戦略の確立・実践」の基本的考えに基づき、「景気の動きに左右されず安定的な利益を確保し得る企業」、「持続的に成長する企業」創りに向けた取組みを推進してまいります。

なお、平成23年3月期通期の業績予想につきましては、上記の経営環境を踏まえ、現時点では前回発表予想（平成22年5月12日）から変更しておりません。

今後業績予想を修正する必要がある際には、速やかにお知らせいたします。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断については、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

② 特有の会計処理

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(会計処理基準に関する事項の変更)

「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号)を適用しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,064	14,474
受取手形・完成工事未収入金等	39,623	51,833
リース債権及びリース投資資産	17,037	17,532
有価証券	953	903
未成工事支出金	23,573	16,685
不動産事業支出金	1,104	1,066
商品	1,083	963
材料貯蔵品	633	607
繰延税金資産	3,035	2,997
その他	2,345	2,309
貸倒引当金	△369	△485
流動資産合計	98,085	108,889
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	29,993	30,372
土地	26,598	26,618
その他(純額)	9,731	8,754
有形固定資産合計	66,322	65,745
無形固定資産		
無形固定資産	995	1,074
投資その他の資産		
投資有価証券	21,656	22,541
長期貸付金	452	727
繰延税金資産	10,378	10,100
その他	8,259	8,516
貸倒引当金	△4,884	△5,032
投資その他の資産合計	35,863	36,853
固定資産合計	103,181	103,673
資産合計	201,267	212,562

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	33,422	42,984
短期借入金	12,162	12,890
未払法人税等	333	1,173
未成工事受入金	20,762	16,881
役員賞与引当金	49	135
工事損失引当金	182	207
その他	4,232	5,300
流動負債合計	71,146	79,574
固定負債		
長期借入金	11,237	12,019
長期未払金	1,338	1,461
退職給付引当金	25,162	26,098
役員退職慰労引当金	200	198
その他	2,840	2,801
固定負債合計	40,778	42,579
負債合計	111,924	122,153
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,901	7,901
資本剰余金	7,889	7,889
利益剰余金	76,276	76,725
自己株式	△3,864	△3,766
株主資本合計	88,202	88,750
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	301	820
為替換算調整勘定	△69	△65
評価・換算差額等合計	232	755
少数株主持分	907	902
純資産合計	89,342	90,409
負債純資産合計	201,267	212,562

(2) 四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高		
完成工事高	91,134	87,240
その他の事業売上高	6,371	6,235
売上高合計	97,505	93,475
売上原価		
完成工事原価	81,841	79,880
その他の事業売上原価	5,432	5,471
売上原価合計	87,273	85,352
売上総利益		
完成工事総利益	9,293	7,359
その他の事業総利益	938	764
売上総利益合計	10,231	8,123
販売費及び一般管理費	8,466	8,784
営業利益又は営業損失(△)	1,765	△661
営業外収益		
受取利息	40	35
受取配当金	141	158
負ののれん償却額	13	—
持分法による投資利益	—	21
受取保険金及び配当金	354	403
その他	377	461
営業外収益合計	927	1,081
営業外費用		
支払利息	43	25
持分法による投資損失	42	—
訴訟関連費用	—	16
その他	51	10
営業外費用合計	136	52
経常利益	2,555	367

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
特別利益		
前期損益修正益	242	334
固定資産売却益	276	10
その他	71	8
特別利益合計	590	354
特別損失		
前期損益修正損	57	26
固定資産処分損	16	85
投資有価証券評価損	254	262
割増退職金	64	51
その他	110	53
特別損失合計	504	479
税金等調整前四半期純利益	2,641	241
法人税等	1,078	308
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△67
少数株主利益	15	9
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,546	△77

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 参考

個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

平成23年3月期第2四半期の個別業績 (平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	84,089	△5.1	△1,217	—	△248	—	△606	—
22年3月期第2四半期	88,603	△10.7	1,672	△28.0	2,522	△19.2	1,521	74.5

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第2四半期	△8.15	—	—	—
22年3月期第2四半期	20.43	—	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
23年3月期第2四半期	159,902		73,344		45.9		987.99	
22年3月期	168,987		74,924		44.3		1,006.40	

(注) 参考として開示した個別業績の概要は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

5. 補足情報

(1) 連結業績の部門別内訳

①売上高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間 (21.4～21.9)		当四半期連結累計期間 (22.4～22.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	26,133	26.8	26,775	28.6	641	2.5
屋内線工事	42,102	43.2	40,953	43.8	△1,148	△2.7
空調管工事	22,898	23.5	19,511	20.9	△3,387	△14.8
設備工事業計	91,134	93.5	87,240	93.3	△3,894	△4.3
リース事業	3,614	3.7	3,429	3.7	△184	△5.1
その他の事業	2,756	2.8	2,805	3.0	49	1.8
合計	97,505	100	93,475	100	△4,030	△4.1

②工事受注高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間 (21.4～21.9)		当四半期連結累計期間 (22.4～22.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	26,658	23.2	27,311	22.0	653	2.4
屋内線工事	55,905	48.7	61,292	49.5	5,386	9.6
空調管工事	32,173	28.1	35,248	28.5	3,075	9.6
合計	114,737	100	123,852	100	9,115	7.9

(2) 個別業績の部門別・得意先別内訳

①売上高

期別 部門別	前年同四半期(21.4~21.9)		当四半期(22.4~22.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	25,498	28.8	26,145	31.1	646	2.5
屋内線工事	41,123	46.4	39,145	46.6	△1,978	△4.8
空調管工事	21,831	24.6	18,617	22.1	△3,213	△14.7
計	88,454	99.8	83,908	99.8	△4,545	△5.1
兼業事業売上高	149	0.2	180	0.2	30	20.5
合計	88,603	100	84,089	100	△4,514	△5.1

②工事受注高

期別 部門別	前年同四半期(21.4~21.9)		当四半期(22.4~22.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	25,931	23.5	26,695	22.3	764	2.9
屋内線工事	53,896	48.8	58,825	49.3	4,929	9.1
空調管工事	30,516	27.7	33,874	28.4	3,357	11.0
合計	110,344	100	119,396	100	9,051	8.2

③期末手持工事高

期別 部門別	前年同四半期末(21.9)		当四半期末(22.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	1,047	0.8	1,159	0.9	111	10.7
屋内線工事	82,932	66.2	83,711	61.8	779	0.9
空調管工事	41,356	33.0	50,478	37.3	9,122	22.1
合計	125,336	100	135,349	100	10,013	8.0

④得意先別売上高

期別 得意先	前年同四半期(21.4~21.9)		当四半期(22.4~22.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力(株)	25,193	28.5	25,851	30.8	657	2.6
一般得意先	63,261	71.5	58,057	69.2	△5,203	△8.2
合計	88,454	100	83,908	100	△4,545	△5.1

⑤得意先別工事受注高

期別 得意先	前年同四半期(21.4~21.9)		当四半期(22.4~22.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力(株)	26,581	24.1	27,237	22.8	656	2.5
一般得意先	83,763	75.9	92,158	77.2	8,394	10.0
合計	110,344	100	119,396	100	9,051	8.2